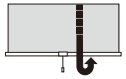
操作方法

注意

- 操作は必ず中央のプルボールを手で持って垂直に行ってください。斜め操作をすると巻きずれを起こし、不具合の原因になります。
- ロールスクリーン本体にぶらさがらないでください。

■スクリーンの降ろし方

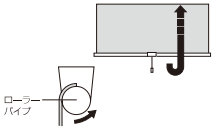
スクリーンを下に引き手を離すと止まります。



■スクリーンの上げ方

スクリーンを3〜4cm下に引き手を離すと上がります。

※スクリーンの上昇と停止は交互に作動します。



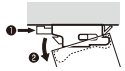
●引き切りの直し方

スクリーンを強く降ろした時など引き切り(オーバーラン)状態になり、巻き上がらなくなることがあります。その場合、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

スクリーンの洗濯方法

1 スクリーンの取外し方

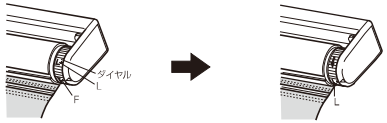
❶本体(セットバー)をブラケットから取外してください。



❷広い台の上などで、スクリーンを全て引出して、生地を止めてください。

●ブラケットのツメを押しながら(❶)セットバーを手前に引いてください。(❷)

❸ホルダーセット(右)の◁印にダイヤルのL(ロック)を合わせてください。

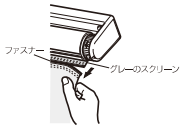


●常時ロックなしの状態印がF(フリー)の位置

●ロック状態ダイヤルを矢印方向に回し、◁印にL(ロック)を合わせる。

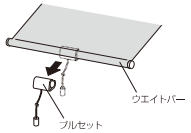
❹スクリーンのファスナー部分(上端の透明な樹脂部)をめくりスクリーンをグレーのスクリーンのファスナーから外してください。

❺プルセットをウエイトバーから取外してください。

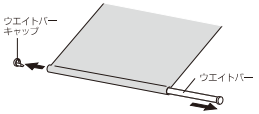


注意

- プルセットをウエイトバーから外す際、プルセットを横に動かさないでください。スクリーンを傷つける恐れがあります。



❻下部のウェイトバー端のキャップを外しウエイトバーを抜き取ってください。



2 スクリーンの洗濯方法

❶弱洗いで他の物とは別に洗ってください。

❷遠心脱水はせずにタオルなどで水分を取ってから、日陰に吊り干しをしてください。

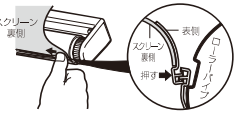
❸アイロンは中温で当布をしてかけてください。

※アイロンは、よこ(幅)方向にかけるとシワが伸び美しく仕上がります。強く押しあてると部分的にスクリーンが伸びますのでご注意ください。スクリーン上端のファスナー部分には、アイロンをかけないでください。

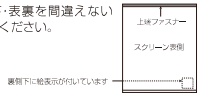
●スクリーン上端及び下端の樹脂部分にはアイロンを当てないでください。

3 スクリーンの取付け方

❶スクリーン上端のファスナーと、グレーのスクリーンのファスナーを指で押し込みながら取付けてください。



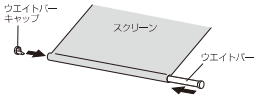
※スクリーンの上下・表裏を間違えないように注意してください。



※ファスナーは、指で端から押しながら、スライドさせて反対端まではめてください。

※スクリーンの端はローラーパイプの端にぴったり合わせてください。

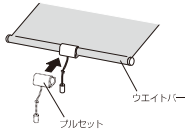
❷スクリーン下端の袋縫いをしてあるところから、ウエイトバーを差し込み、ウエイトバーキャップをはめ込んでください。



❸プルセットをウエイトバー中央の位置に押し込んで取付けてください。

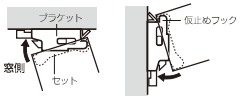
注意

- プルセットの位置を調整する場合は、一度プルセットを取外して、再度取付けたい位置に付け直してください。横に動かすとスクリーンを傷つける恐れがあります。

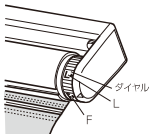


❹ブラケットに本体(セットバー)を取付けてください。

※セットバーをブラケットの仮止めフックにかけ、押して固定さしてください。



❺ホルダーセットのダイヤルをLからFの位置に回してください。



本体のお手入れ方法

- シンナー等で拭いたり薬品等を使用しますと変色、変形の原因になりますのでご注意ください。
- 製品の汚れはきれいなやわらかい布でから拭きしてください。

遮光2級
- 遮光率99.80%以上99.99%未満
- 人の顔あるいは表情がわかるレベル

故障かなと思ったら

スクリーンが巻き上がらないとき

ダイヤルを「F」(フリー)の状態でスクリーンローラーパイプからはずしたり、速度調整を行う際にローラーパイプ端の軸を回転させてしまったり、強い衝撃が加わると、スクリーンが巻き上がらなくなる場合があります。

これは、スクリーンを巻き上げるための機能として、ローラーパイプ内部に入っている「スプリング」という部品の設定が解消されたため起こります。

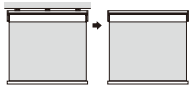
スクリーンが巻き上がらなくなってしまったら、以下の手順で調整を行ってください。

1 スプリングの設定方法

注意 ❗ 右側のグレーのダイヤルを「L」(ロック)になっていることを確認してください。

❶ブランケットから本体(セットバー)を取り外します。

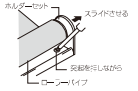
図❶



❷セットバーの裏側の白い突起をドライバー等で押しながら、ホルダーセットを横にスライドさせ、ローラーパイプとスクリーンを取り外します。

※強く押しすぎますと、ホルダーが破損することがあります。ご注意ください。

図❷

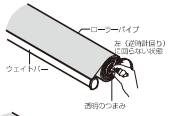


❸スクリーンを手で一番上まで巻き上げます。

図❸

❹ローラーパイプの端についている透明の六角形のつまみが、左(逆時計回り)に回るかどうか確認してください。回らない状態の場合は、そのまま❺に進んでください。回る状態の場合は、右(時計回り)に半回転させ、手を離すとロックがかかりますので、左に回らない状態にして❺に進んでください。

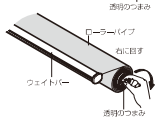
図❹



❺次に透明の六角形のつまみを、**左に巻き戻らないように押さえながら**右(時計回り)に回します。

(回す目安は8〜10回転、製品幅の大きいものは回転数を多くします。)つまみが重く回しにくくなってきたら、左に半回転戻し、再度右に半回転するとロックがかかり巻き戻らなくなります。

図❺



❻ローラーパイプの両端の突起をホルダーセットの穴に合せ、ホルダーセットを押しこみセットします。(透明のつまみは左側にきます。)

❼右側のグレーのダイヤルを「F」(フリー)にしてから、昇降を行ってください。

図❻

※❻までできても、あまり上がらないときは、スピードの調整方法へ進んでください。

2 スクリーン上昇スピードの強さ、速さの調整方法

「1 スプリングの設定方法」を行っても、完全に上まで巻き上がらない、もしくは上昇スピードが遅すぎる場合は、以下の手順で調整を行ってください。

❶スクリーンを100cmほど降ろした状態で止めます。(スクリーンが自然に下がってしまう場合は、止まった位置から、さらにスクリーンを一番下まで下げて止めます。)

❷ローラーパイプとスクリーンを取り外します。1—❷、図❷を参照。

❸スクリーンを手で一番上まで巻き上げます。

❹ローラーパイプをホルダーセットに戻し、スピードを確認します。
1—❻、図❻参照。

※一番上まで適度なスピードで巻き上がるようになるまで、上記手順をくり返してください。

※上昇降スピードが速くなりすぎた場合は**「スピードを遅(弱)めたいとき」**の調整を行ってください。

販売元：**株式会社 良品計画**
お客様室でんわ　0120-14-6404

製造元：**トーソー株式会社** 大阪営業部
良品計画 お客様窓口 TEL:03-3552-1296